

学校満足度の高い学校づくりを目指して

平素より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。
さて、本校は、地域の期待を背負って4つの学校が統合し、新設中学校としての歩みを始めてから、今年度で13年目を迎えました。これまでに築かれた輝かしい伝統と、地域の方々が注いでくださった深い愛情をしっかりと受け継ぎ、さらなる発展へと舵を切る一年にしたいと考えております。

校長として、私は何よりも最優先に掲げたい決意があります。それは、「今、目の前にいる子どもたち」一人ひとりの学校満足度を高めることです。

学校の価値は、通っている生徒自身がどれだけ幸せを感じられているかで決まります。毎日「学校が楽しい」「明日もまた行きたい」と心から思える場所であること。自分の居場所があり、認められ、安心して挑戦できる環境であること。子どもたち一人ひとりが「この学校の生徒で本当によかった」と胸を張って笑顔で言える学校づくりに、私は全力を注ぎます。

日々の小さな成長を見逃さず、誰一人取り残さない教育を徹底する。その積み重ねこそが、かつての統合の決断を振り返ったときに「この学校になって、本当によかった」という、保護者や地域の皆様の確信と信頼につながると信じて疑いません。

しかし、子どもたちが未来へ向かってたくましく羽ばたく力を育むためには、学校だけの力では足りません。学校を支え、子どもたちを共に育ててくださる保護者の皆様、そして地域の皆様の温かい「応援」の力が必要です。学校が地域に開かれ、皆様の活気ある声であふれ、お互いの顔が見える関係を築くこと。そして、地域全体から我が子のように愛され、応援される学校になること。それこそが、本校が目指す究極の姿です。

家庭、地域、学校が固い絆で結ばれ、同じ歩調で子どもたちの成長を支え合う「最強のパートナー」でありたいと願っています。皆様の熱い想いと信頼を、ぜひ本校に託してください。子どもたちの輝く未来のために、教職員一同、情熱と責任を持って全力を尽くすことをここに固くお誓いいたします。ともに手を取り合い、新しい歴史を創り出していきましょう。

吉備中央町立加賀中学校長
田野利昭